

事務事業名	廃校施設の有効活用推進事業	担当	総務部 財政課 管財係
政策名	7 「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～	施策名	5 健全な財政運営
成果指標	名称	単位	3 年度実績
	利活用が図れている廃校施設の割合	%	57
事業概要	平成30年3月に策定した真岡市公共施設再配置計画の再配置方針に基づき、民間事業者や地域との連携を図りながら利活用を推進する。 また、既に利活用している廃校施設については、継続的な利活用が図れるよう維持管理を実施する。 (旧高田小学校分校、旧長沼北小学校、旧コンピューターカレッジ、旧山前南小学校、旧東沼小学校、旧中村東小学校、旧中村南小学校)		
3 年度実績・成果・課題	令和3年4月 旧中村東小学校の賃貸借を開始し、10月より留学生向け日本語学校が開校した。 令和3年9月 民間事業者が参入しやすい公募条件を把握するために、サウンディング調査(対話形式による意見交換)を行った。10事業者の応募があった。 令和4年1月 旧中村南小、旧東沼小、旧山前南小の再公募を実施した。 令和4年3月 選定委員会においてプレゼンテーション審査により、旧中村南小及び旧東沼小の優先交渉権者を決定した。旧山前南小への応募は無かった。 ・賃貸借によって廃校施設の維持管理費が削減できる一方、事業開始までには老朽化している設備などの修繕や更新に費用がかかるため、費用対効果を考慮した公募要件を決定した上で再公募を行った。 ・応募の無かった旧山前南小の利活用について検討する。		
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 【具体的な改善案】 ・優先交渉権者が決定した旧中村南小及び旧東沼小は、利活用開始に向けて基本協定の締結、賃貸借契約書の締結のための協議をする。また、契約の協議と並行して開発行為申請への協議も進める。 ・旧山前南小の再公募を継続していく。		